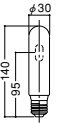


セラルクス 150W (調光可能形)

■セラルクス(調光可能形) 電力60%(光束約55%)までの調光が可能。<電子安定器専用>

種類	ランプ 点灯方向	形式	希望小売価格 (税抜)	梱包数	ランプ 電圧(V)	ランプ 電流(A)	全光束 (lm)	相関色温度 (K)	平均演色 評価数	定格寿命 (時間)	ランプ効率 (lm/W)	寸法(mm) ・口金
150W (電子安定器 専用)	ウォーム 温白色	透明形 任意	MT150CEH-DW/S	¥16,400	12	90	1.67	15000	3200	Ra90	30000 (非調光用電子 安定器使用時)	100
		拡散形 任意	MT150FCEH-DW/S	¥16,900	12	90	1.67	14400	3200	Ra90		96
	温白色	透明形 任意	MT150CEH-WW/S	¥16,400	12	90	1.67	15000	3500	Ra92	21000 (調光用電子 安定器使用時)	100
		拡散形 任意	MT150FCEH-WW/S	¥16,900	12	90	1.67	14400	3500	Ra92		96
	白色	透明形 任意	MT150CEH-W/S	¥16,400	12	90	1.67	15000	4300	Ra92		100
		拡散形 任意	MT150FCEH-W/S	¥16,900	12	90	1.67	14400	4300	Ra92		96



E26

ランプ点灯方向
(口金を中心とした角度)

□部はプロテクタ不要で点灯可

*点灯方向は任意ですが、水平点
灯時は垂直点灯時より色温度が
低くなります。

任意*

ランプの注意事項

- 特性は 100 時間値を示します。
- P1261、下記の上記の安全上のご注意、ご使用上の注意をよくお読みください。
- 電子安定器専用ランプの表中の特性は電子安定器使用時の値です。
- 最大調光時の光束比率は、光色により異なります。

ランプご使用上の注意

- 電源投入後、5分間は調光をしないでください。
- 調光を行う場合、適合する調光機能付専用電子安定器をご使用ください。
- 調光を行った場合、ランプの相関色温度が10%程度変化します。
- 専用の照明器具、電子安定器を組合せてご使用ください。他の照明器具(白熱ランプ用等)や一般形(銅鉄)安定器は使用しないでください。
- 周囲温度は、-10 ~ +40℃の範囲内でご使用ください。
- 点灯後、光束や光色が安定するまでの時間は、約5分です。
- 再始動時間は約15分です。照明器具の構造、設置場所の環境によっては、ランプの冷却に要する時間が異なり必要な時間も変化します。

- ランプ個々に若干の光色(相関色温度)のばらつきが見られる場合があります。
- 5%以上の急激な電圧降下がある場合、ランプの立消えが起こることがあります。
- 照明器具の前面ガラスやランプの外球が破損した場合には、そのまま点灯することは絶対避けてください。紫外放射による目や皮膚の障害や、破損したガラスが落下するおそれがあり、大変危険です。
- ランプの交換や照明器具の清掃の際は、必ず電源を切り、ランプが冷えてから作業をしてください。点灯中及び消灯直後のランプは高温のため、やけどの危険があります。
- ランプ光色(3200K、3500K、4300K)により、最大調光率(光束)が異なります。

●ランプの寿命末期現象

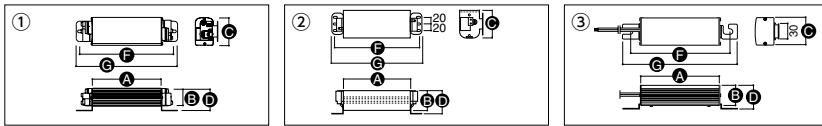
- ランプの異常状態で、そのまま点灯を継続しますと、過熱により安定器に支障をきたしたり、ランプ破損を起こすおそれがあります。この現象は、ランプの寿命末期に稀にみられます。ランプが寿命末期になり、点滅の繰返しや変色状態等、異常な状態を確認しましたら、速やかなランプ交換をお願いします。なお、寿命末期現象にかかわらず、ランプ異常を確認するため週に1度は消灯してください。
- 連続点灯の場合は、1週間に1度、15分以上消灯し、再度スイッチを入れたときにランプが正常に再点灯するか確認してください。ランプ寿命末期には、ランプ電流が増加した状態で点灯することがありますので、明るさや光色の変化なども併せて確認してください。そのまま使用しますと安定器の温度が高くなり、安定器故障のおそれがあります。

セラルクス 150W (調光可能形)

■セラルクス(調光可能形)用電子安定器

※当ページ記載の調光用電子安定器は、セラルクス調光可能形専用です

種類	定格電圧 (V)	形式	希望小売価格 (税抜)	入力電流 (A)			入力電力 (W)	二次電圧 (V)	二次短絡電流 (A)	二次側配線長	質量 (kg)	適合ポール	寸法 (mm)							
				無負荷時	始動時	安定時							A	B	C	D	F	G		
150W用	電子安定器 調光不可 (屋内専用) (セラルクス/ハイフラックス用)	100V時	HX1.5ESH1/2.4-L8	¥27,500	0.36 以下	0.36 以下	1.71	171	299	2.7	2m 以下	0.8	—	①	207	52	75	62	264	277
		200V時					0.84	166												
		242V時					0.67	166												
	電子安定器 調光不可 (屋内専用) (セラルクス用)	100V時	CE1.5ESH1/2.4-L8	¥27,500	0.36 以下	0.36 以下	1.71	171	299	2.7	2m 以下	0.8	—	①	207	52	75	62	264	277
		200V時					0.84	166												
		242V時					0.67	166												
電子安定器 調光不可 リセット機能付* (屋内専用) (セラルクス用)	100V 200V 共用	100V時 200V時	CE1.5ESH1/2-L7X	生産終了品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
電子安定器 調光用 (屋内専用) (セラルクス用)	100V 200V 共用	100V時 200V時	CE1.5ESH1/2-L82D	¥28,500	1.88 以下	1.88 以下	1.71 調光時1.00	171 調光時102	299	2.7	2m 以下	1.0	—	②	208	59	85	70	264	278
0.93 以下	0.93 以下	0.84 調光時0.50	166 調光時101																	
電子安定器 調光用 リセット機能付* (屋内専用) (セラルクス用)	100V 200V 共用	100V時 200V時	CE1.5ESH1/2-L82DX	¥29,500	1.88 以下	1.88 以下	1.71 調光時1.00	171 調光時102	299	2.7	2m 以下	1.0	—	②	208	59	85	70	264	278
0.93 以下	0.93 以下	0.84 調光時0.50	166 調光時101																	
電子安定器 調光不可 (屋内・屋外用) (セラルクス/ハイフラックス用)	100V 200V 共用	100V時 200V時	HX1.5ESH1/2-S10	¥35,500	1.88 以下	1.88 以下	1.71	171	299	2.7	10m 以下	1.5	—	③	232	49	64	59	275	306
0.93 以下	0.93 以下	0.84	166																	
電子安定器 調光用 (屋内・屋外用) (セラルクス用)	100V 200V 共用	100V時 200V時	HX1.5ESH1/2-S10D	¥38,500	1.88 以下	1.88 以下	1.71 調光時1.00	171 調光時102	299	2.7	10m 以下	1.5	—	③	232	49	64	59	275	306
0.93 以下	0.93 以下	0.84 調光時0.50	166 調光時101																	



安全機能付安定器

■電子安定器 (①、②、③) が対象となります。

- 安定器の注意事項**
- 調光形電子安定器の調光時の数値は最大調光時で安定した時の値です。
 - HX1.5ESH1/2.4-L8は出力側も端子台付となります。出力側が電線付 (B1.5HX1/2.4-01) も用意しています。
 - P1263、下記の安全上のご注意、ご使用上の注意をよくお読みください。
 - ※リセット機能付安定器は専用器具と合わせてご使用ください。

安定器ご使用上の注意

- 屋内専用電子安定器の周囲温度は、 $-5 \sim +45^{\circ}\text{C}$ の範囲内でご使用ください。
(HX1.5ESH1/2.4-L8は、 $-10 \sim +45^{\circ}\text{C}$
CE1.5ESH1/2.4-L8は、 $-10 \sim +40^{\circ}\text{C}$)
- 屋内・屋外用電子安定器の周囲温度は、 $-5 \sim +40^{\circ}\text{C}$ の範囲でご使用ください。
- 屋内・屋外用電子安定器は、以下の点にご注意の上、ご使用ください。
 - ・設置の際は、電線側を下向きにし、放熱面を造営材から100mm以上離してください。
 - ・振動のある場所では、使用しないでください。
 - ・ポール内などに設置の際は温度確認が必要です。また、直射日光が当たる場所など、温度上昇が予想される場所では使用しないでください。
- 調光用電子安定器は、以下の点にご注意のうえ、ご使用ください。
 - ・屋内電子安定器と組合せる調光器は弊社製あかりセンサ、及び手動調光器 (L.DF-70162-PD) をご使用ください。なお、人感センサや人感センサ付あかりセンサは使用できません。
 - ・屋外用 (2段階調光タイプ) は、タイマ付自動点滅器やソーラー機能付タイマと組合せてご使用ください。弊社製あかりセンサや手動調光器などのPWM信号による連続調光では使用できません。

- ・調光入力に電源電圧を加えると故障します。必ず調光器の出力を加えてください。
- ・電源投入後5～10分間は、調光器の調光状態にかかわらずフル点灯します。
- 安定器からランプ (照明器具) までの配線長は、表中の数値以下になるようにしてください。始動用パルス電圧が低下しランプが始動しないおそれがあります。
- 安定器をまとめて使用する場合、安定器相互の間隔をケースの幅以上離し、通風をよくしてください。
- 適合するランプ、器具と組合せてご使用ください。不適合のランプや器具でのご使用は感電のおそれや、故障につながるおそれがありますのでご注意ください。ランプ始動のため高電圧パルスが発生しますので、ランプの交換や照明器具の清掃の際には、必ず電源を切ってください。また、テスタ等での二次電圧の測定も避けてください。テスタ故障の原因となります。
- 安定器は、各種の保護機能を内蔵しています。電子安定器の場合…
 - パルス停止機能付 温度スイッチ (復帰形)
 - 電流ヒューズ (非復帰形) 内蔵

- パルス停止機能:ランプが不点になった場合、約20分間放置しますと自動的に高電圧パルスが停止いたします。ランプ交換の際は、必ず電源を切ってください。(電源を切るによりパルス停止機能がリセットされます。) 電源をそのまま入れた状態でランプ交換を行っても点灯しません。
- 電子安定器は、50Hz、60Hzで共用できます。
- 口金は、耐パルス性能を備えた専用ソケットをご使用ください。
- ランプ交換の際、ランプの大きさ (ワット数) をご確認ください。万一、組合せを間違えますとランプや安定器が短寿命になったり光色が変化します。
- 安定器や器具、及び配線をワイヤレスマイクや赤外線リモコン機器、テレビ、ラジオなどの電子機器に近づけないでください。これらの機器が正常に動作しないことがあります。
- 安定器は若干騒音を発生します。図書館、学校、病院、応接室など静かさを要求される場所で、天井内に設置できない場合は、弊社営業所、設計センターに事前にご相談ください。
- 電力線搬送を使用した機器と電源を共有すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。